



☆防災ボランティア入門講座を開催しました☆

いつ起こるかわからない災害…名張市周辺に想定される災害って何だろう？また、災害が身近に起こった時、私たちに出来ることや防災対策を考える機会として、16歳以上の名張市に在住・在勤・在学する方を対象に、9月24日（日）、名張市教育センターで「災害ボランティア入門講座」を開催しました。

第1部では名張市危機管理室の伊藤氏より、「名張市周辺に想定される災害と防災対策について」講義され、第2部は当会ボランティアコーディネーターより「災害ボランティアセンターの役割」に関する講義と共に、発災した時に出来ることについてワークショップや交流会を行いました。



当日は、防災や災害ボランティアに関心を持つ方が20名参加されました。参加者より、「入門講座に参加して多くのことを学べてよかった」「住んでいる地域に潜む災害の危険性について知ることができ、災害ボランティアのことも知ることができた」などのお声をいただき、災害ボランティアへの理解を深める機会となりました。受講後、15名の受講者が新たに名張市災害ボランティアセンターに登録され、これからの活躍が大いに期待されます。



当日は、防災や災害ボランティアに関心を持つ方が20名参加されました。参加者より、「入門講座に参加して多くのことを学べてよかった」「住んでいる地域に潜む災害の危険性について知ることができ、災害ボランティアのことも知ることができた」などのお声をいただき、災害ボランティアへの理解を深める機会となりました。受講後、15名の受講者が新たに名張市災害ボランティアセンターに登録され、これからの活躍が大いに期待されます。

今月のボランティア紹介

赤いボン



平成4年6月に、心身障害で発達が遅れている子ども達の情緒や機能の回復、また、あらゆる子供達同士がふれあえる手段になるようにとの想いから、布製おもちゃを手作りしてプレゼントすることを目的に結成されました。

これらのおもちゃは、原則、メンバーが毎月第3木曜日に「すずらん台集会所」に集い、子供達が楽しく遊んでいる光景を思い浮かべながら、また、それを励みに自らも楽しみながら制作されます。

完成したおもちゃは「名張市子育て支援センターかがやき」「おもちゃ図書館」「放課後児童クラブ」「地域の子育てサロン」等へプレゼントして一緒に交流する機会を育んでいます。また、「名張養護学園」の新一年生には、毎年、メッセージをつけて布かばん等を制作してプレゼントしています。

こうした功績に対して「令和5年度三重県福祉関係功労表彰」が三重県から授与されました。活動に興味のある方は、福祉まちづくりセンターへお声がけください。



Merry Christmas!!

今年もクリスマスツリーを飾りました。クリスマス会まで飾っています。



年末年始のお知らせ

12月28日(木)～1月4日(木)までお休みさせていただきます。来年もよろしくお願い致します。良いお年をお迎えください。



ホームページにも遊びに来てね！



★旬の情報をお届け！ぜひ、覗いてみてね！★

Twitter

<https://twitter.com/nabarifukumachi>